

主日礼拝(第二)

指 揮	鶴ヶ谷芳昭
オルガン	福田美紀
ピアノ	永井明子
	佐藤久恵
奏 楽	
礼拝への招き	一三三―四
つみゆるされし	よろこびつづる
きよきみことば	わがたからなり
黙 祷	
祈 り	池上貴子
聖 書	交読文(別紙)
証 書	キッズチャイム「輝いて生きる」
賛美歌	三七〇
祈 祷	加藤牧師
主の祈り	同
説 教	『主の愛と恵みの「中に」』
	フライリビ4・157
賛美歌	六三九
感謝の祈り	古屋英樹
献 金	同
頌 栄	六七一
ものみなたたえよ	主なるかみの名を
めぐみのものとなる	ちちみ子せいれい
祝 祷	加藤牧師
来月の賛美歌	三六

報告と消息

▲「スチュワードシップ」祈り(第二礼拝)
「どんなことでも、思い煩うのはやめなさい。何事につけ、感謝を込めて祈りと願いをささげ、求めているものを神に打ち明けなさい」
フライリビ4・677

今年のスチュワードシップ月間、それぞれどのような祈りが心に起こされているでしょうか。

▲「女」世の光グループ読書会
本日午前九時四〇分

▲組織検討委員会
第二礼拝後

▲台所掃除
午後一時

▲菊地るみ子先生
本日は飯能教会で主日礼拝とチャペルコンサートの手ンドベル奉仕をされます。

▲誕生日おめでとうございます
一〇月二六日 佐藤亜希子
二九日 大谷 伴基
三一日 佐藤 秀雄
山田 和基
小野 彩美
大前乃里江
藤本 恵子
二七日(月)

▲(幼)防災訓練

▲(幼)いもほり 二八日(火)
▲ユース聖書研究 二八日(火)午後八時
▲トリーキョーコーヒール(外部貸出)
二九日(水)午後一時
三〇日(木)
三一日(金)

▲(幼)願書受付
▲(幼)入園面接
▲次主日予告
▲主の晩餐式(第二礼拝)
議題
一、責任役員会からの提案「牧師招聘について」
二、その他

・建築委員会・責任役員会
▲執行委員会報告(二九日開催)
一、スケジュール調整(四ヶ月分)
・キャンドルサービスは二月二四日永午後七時と午後九時
・二月一四日(日)午後五時より、庭でキャロルを歌う集い(企画・クリスマス委員会)
・一月以降の委員役員選挙日程は、組織での選挙制度改定案の具体化をみながら一月に確定する
一、会計報告(献金の励まし合い)
下半期が始まり、教育館建築に向けて教会が動き出す中「わたしのスチュワードシップ」として、工夫しながら献げていきたい

臨時総会 一月二日(日)第二礼拝後午後一時頃まで

止むを得ず欠席の方は委任状の提出をお願いします。

主日礼拝(第一)

指 揮	新田恵子
ピアノ	永井明子
奏 楽	
賛美歌	五八五
メッセー	矢中正晴
祈り	同
賛美歌	五九
献金感謝の祈り	三吉弘晃
頌 栄	六七二
祝 祷	鈴木なぎさ
	加藤牧師
※次主日のメッセージ	加藤牧師

2025年度主題
『イエス・キリストを
土台として
～ともに積み上げる～』
主題聖句
「わたしたちは神のために
力を合わせて働く者であり、
あなたがたは神の畑、
神の建物なのです。」

一、各部会報告
幼稚園―運動会を感謝。召天者記念礼拝後、礼拝堂に幕を設置する
教会学校―スチュワードシップを月間終了後も覚えていこう
教会音楽―第二礼拝、証しを受けて会衆賛美を献げる式次第をもった女性―女性大会の開催に、参加教会から多くの感謝が寄せられた
壮年―東京壮年連合で一月三一日に研修会を予定。常盤台教会
第一礼拝―インフルエンザ流行の中でも礼拝を守れて感謝
集会―静かな祈りの時を。二月二八日第二礼拝後感謝祈禱会
広報―教会ホームページの動作に不具合があり、改善に取り組んでいる
管理―教会建物は神からの贈り物。皆で大切に
礼拝堂―建築献金を献げていこう
長計―二名の委員で話し合っている。内部補充のため祈りを
組検―二六日委員会選挙制度改定の具体化を目指す
建築会議―四階牧師館流し台での水漏れ、一階エアコンの配管老朽化等修理課題多し
教育館建築―委員会が発足した。二日はまず委員の構成を整えていく

責任役員―二日総会では協力牧師招聘を提案する
被災地―被災地支援教会へクリスマスにお菓子や献金を送りたい
沖縄―上半期壁新聞を継続できた
音響配信―女性大会での奉仕を通じて、今のシステムを整えた広木愛牧師(野方教会)に改めて感謝
語る会―講壇に常に聖書を置くことを求める声が今回もあった
あさかつ―四日は運動会を控えた幼稚園教諭の参加もあった
一、協議
・召天者記念礼拝ではこれまで通り、礼拝の中で献花を行う。この時、ともに礼拝する一階の環境の整えに種々の面から取り組んでいく
▲女性連合総会・信徒大会感謝(二六―二八日開催)
教会の女性役員会が早くから熱心に準備し、女性会会員を初め実に多くの奉仕を主が顧みてくださり、全てのプログラムが終わりました。
▲二日の臨時総会に出席と祈りを責任役員会から提案され、ほぼ二年前かけて話し合ってきた牧師招聘について判断が議場に託されます。一人ひとり主に問い、主の導きをせつに祈り求めて臨みましょう。

聖書日課

一〇月二六日(日) 黙示録18
「主はすぐ近くにおられます。どんなことでも、思い煩うのはやめなさい」
一〇月二七日(月) 黙示録19
世界にキリストの平和がなり、不安や恐れ、悲しみの中に朝を迎える子どもが一人もいなくなりますように
一〇月二八日(火) 黙示録20
幼稚園いもほり遠足。自然の恵みに直接手で触れて、神さまの不思議をみんなで喜び賛美できますように
一〇月二九日(水) 黙示録21
教会の友を覚えて祈りを合わせ、賛美を共にささげます。心の窓を大きく天に開ける一日が祝されるように
一〇月三〇日(木) 黙示録22
治療中の友、体調を崩している友、体の弱りを覚えている友、一人ひとりに主の癒しと支えがあるように
一〇月三十一日(金) 創世記1
幼稚園入園面接。御言葉に学ぶあけぼのの大切な働きを一人でも多くの方々と共有できますように
十一月一日(土) 創世記2
明日の臨時総会、これからの教会の歩みに主の導きを共に祈り求めて

『十分のひとさげもの』

	(10月13日・19日)
▲月約献金	三四八、〇〇〇円
▲礼拝献金	一一四、五七六円
▲教会学校礼拝献金	七、六六一円
▲祈禱会献金	二九、一〇〇円
▲感謝献金	一九一、四〇〇円
▲(ペンテコステ二、〇〇〇円含)	
▲指定献金	
「営繕修理」礼拝堂	三、〇〇〇円
「ホームページ」	一、〇〇〇円
「新教育館建築」	七、八〇〇円
「通信費支援」	五、〇〇〇円
「幼稚園支援」	五〇、〇〇〇円
▲合計	七五七、五三七円
▲建築献金合計	二〇五、〇〇〇円

先週の集会 出席者数

第一礼拝	計
第二礼拝	六六
教会学校	一六七
(公園クラス)	二七八
早天祈禱会	四九
朝の祈禱会	一四

祈 禱 会 (Zoom参加者) 聖歌隊練習 幼稚園バイブルクラス あけぼのコーラス あさかつ 父親コーラス 聖書輪読と黙想 キッズチャイム	二〇一九 一五五 一四九 一〇七 九七
早天祈禱会 毎日 午前七時	
朝の祈禱会 (水) 午前一〇時三〇分 司 会 中村君代 説 教 鶴ヶ谷芳昭	
祈 禱 会 (水) 午後七時三〇分 司 会 加藤牧師 奏 楽 永井明子 説 教 山田誠一	
ID 84185737298 パスコード 1931	
あさかつ (土) 午前六時三〇分 奏 楽 山崎まや メッセージ 三吉弘晃	

大井バプテスト教会

週報 2025.10.26

主の愛と恵みの「中に」 ～スチュワードシップ「祈り」～

加藤 誠

はじめてキリスト教の礼拝に触れた方が戸惑われるのは「祈り」かもしれない。目に見えない、そこにいるかどうか分からないものに向かつて「祈る」。「祈り」は不思議な行為です。聖書を読んだり賛美歌を歌うことは信仰がなくとも可能ですが「祈り」は信仰がないとできません。信仰とは「祈り」を学び、体得していくことだと言っても過言ではないと思います。

フィリピ教会の愛する人々に使徒パウロが書き送った手紙には「祈り」について大切な勧めが記されています。フィリピ教会の人々は宣教の働きを共によく担っていました。教会は「仲良し同士の間ですれ違いやぶつかり合いがあったようです。教会は「仲良しグループ」ではありません。主に呼び集められた一人ひとりです。ふつうなら「仲良くできないお互い」が一緒に祈るよう招かれていた交わり。それが教会です。だから人間的にぶつかり合うことが起こるのは当然といえば当然のことです。

パウロはその手紙の四章で「主において固く立ち」「主において同じことを思い」「主において喜びなさい」と、三度「主において」という言葉を重ねています。「主において」とは英語では「in Lord」「in Christ」つまり「主キリストの愛と恵みの中に身を置いて」。バプテストはキリストの命の中に沈められること。であるなら「祈り」は「私たちを包んでいるキリストの愛と恵みの中にすっぱりと自分を置くこと」。主の愛と恵みの「中に」にしつかりと自分を置き、主の思いを受け、喜びをいただいていく時、同じ主の愛と恵みの中に招かれている「友」が見えてくるということでしょう。

「そこにスチュワードシップ（神の賜物の善き管理者）としての「祈り」があるのです。」

主任牧師 加藤 誠

〒140-0014 東京都品川区大井5丁目10番12号 TEL(3771)6849

<https://oibaptist-ch.net>